

杉並区議会第4回定例会 一般質問

深刻な物価高騰から区民生活を守る対策を

11月19日、杉並区議会第4回定例会が開会し、富田たく、小池めぐみ両議員が一般質問に立ちました。

今号では、富田たく議員が取り上げた物価高騰対策についての概要を紹介いたします。

区長「区民生活を支えるために」「あらゆる財源を念頭に」



現在、党区議団が取り組んでいる「くらし・区政への要望アンケート」には、「苦しくなった」「苦しい

状況が続いている」との回答が、合わせて8割を超え、深刻な事態が明らかとなつています。

富田議員は、区民から寄せられた生活苦の切実な声を紹介し、財政調整基金（何にでも活用可能な貯め込み）も活用し、最大限の対策を行うことを求めました。

岸本聡子区長は「引き続き急激な物価上昇と、それに賃金上昇が追いつかない社会状況の中で、区民生活は深刻な打撃」を受けているとの認識を示し、「区として、区民にとって今何が必要かしっかりと見極め、区民生活を支えるために必要な事業については、あらゆる財源を念頭に入れながら実施してまいりたい」と答弁しました。

プレミアム商品券事業、教育費負担軽減求める

アンケートには、プレミアム商品券等の実施を求める声が多数寄せられたことを紹介し、杉並区でも速やかに実施するよう求めました。区は「物価高騰対策は、国や都と連動しながら様々な取組を行っている。取組全体の中で実施すべきか否か総合的に判断していく」と答弁しました。

前・田中区長によって削減された就学援助の見直し、廃止された修学旅行費補助金の復活などを求めた質問に対して、教育委員会は「義務教育期間9年間を見据えた義務教育の保護者負担軽減策全体の中で検討する」と答弁しました。

区民アンケートにご協力ください。下記QRコードから回答できます。



防犯対策のご案内

■空き巣、強盗などの事件が増えていて、不安を感じている方も多いのではないのでしょうか。杉並区では防犯診断を無料で行っています。安全パトロール隊員（警察庁OBの区の職員）が2人1組で自宅にうかがい、状況にあった防犯対策の助言を行います。お申込みは

杉並区危機管理対策課 ☎03-5307-0317

■杉並区の防災・防犯情報メール配信サービスは、地震や気象情報の他にも、犯罪発生情報や、子ども見守り情報を配信しています。右のQRコードを読み取って空メールを送り、必要な配信情報をチェックしてみてください。



杉並区安全パトロール隊員がご自宅の防犯対策のアドバイスをしませぬ。

無料

防犯診断

やっています！

警察庁OBの区職員（杉並区安全パトロール隊員）がご自宅にお伺いして、ご自宅の状況にあった防犯対策の助言を行います。

家の周り

見直し、フェンス、夜間の照明など

玄関ドア

ドアの素材、ドアスコープ、チェーンなど

窓

補助錠、フィルム、格子など

建物の外観からの診断を基本とし、階上からのアドバイスを行います。室内への立ち入りは、居住者の承諾に基づいて行いますので、立ち入りご不便がある場所等については、お断りした際、ご断言をお願いします。診断の際は、二人一組で、制服と名札を必ず着用してお伺いします。

問合せ・お申し込み先：
杉並区危機管理対策課 03-5307-0317